

第9回 米原市庁舎等整備検討委員会

資料



平成26年11月27日(木)19:00～
会場:米原庁舎

□事業手法について

- 効率的な庁舎等整備の手法として、民間の資金やノウハウの活用も検討する。

業務		方式	(従来型) 分離発注方式	(民活導入型) 一括発注方式		
				DB方式	DBO方式	PFI方式
D	設計	個別発注 (委託)	一括 発注	一括 発注	一括 発注	
B	建設	個別発注 (請負)				
O	維持管理 運営	個別発注 (直営/委託)				
資金調達		市	市	市	民間	
概要		市が施設整備に係る資金調達を行い、各業務を個別に発注手続等を行い、業務を進める。	民間事業者が設計建設し、市が資金調達の上、対価を民間に支払う。維持管理運営は、従来同様市で進める。	民間事業者が設計建設、維持管理等を行い、市が資金調達の上、対価を民間に支払う。維持管理費は委託料を事業期間にわたり民間に支払う。	民間事業者が資金調達を行い、設計建設、維持管理等を行う。市は民間事業者のサービス提供に対する対価を、事業期間にわたり平準化して支払う。	

右側の方式ほど、民活導入・ノウハウ活用の度合いが高い

□事業手法の特徴について

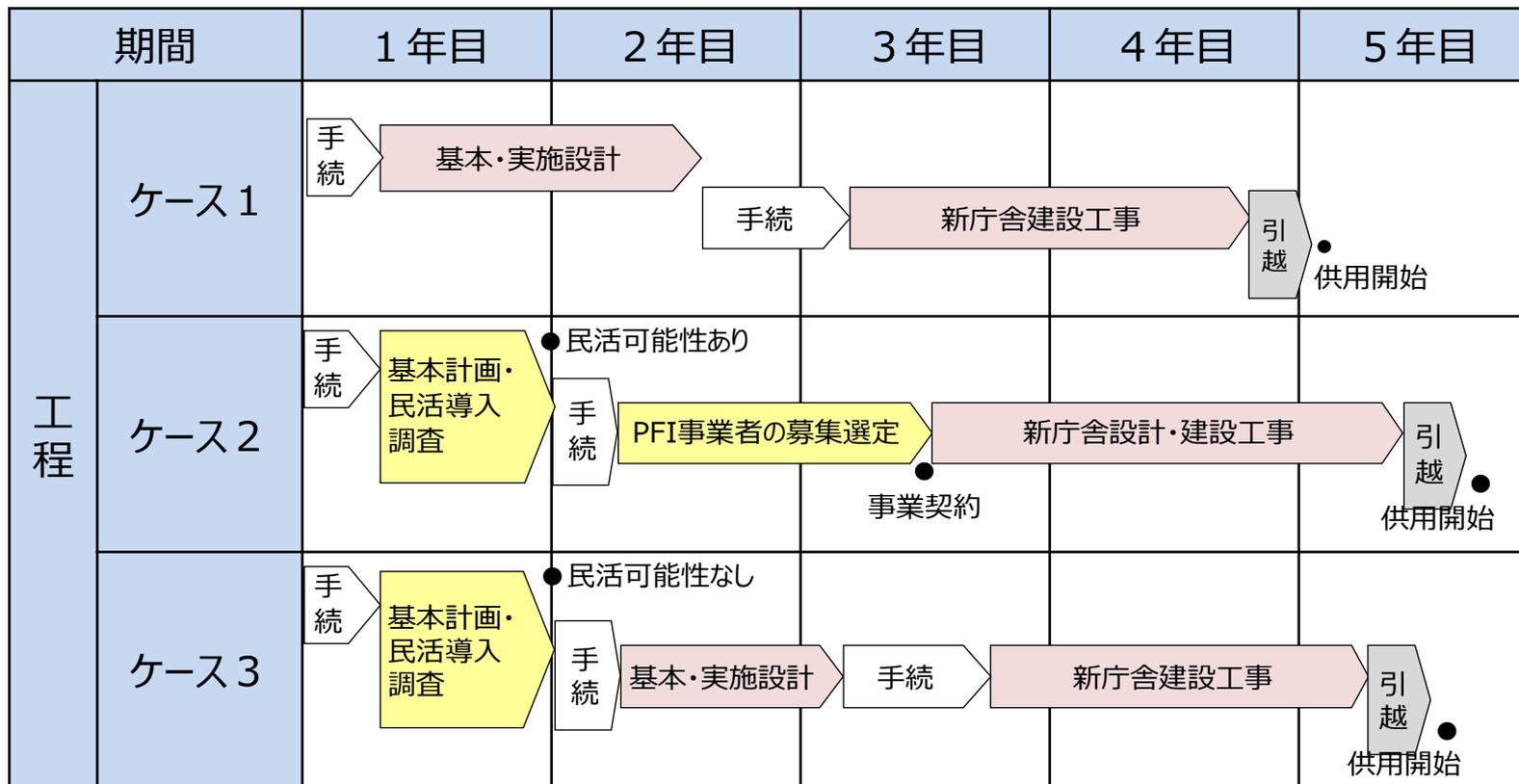
業務		方式	分離発注方式	一括発注		
				DB方式	DBO方式	PFI方式
特徴	民間の 創意工夫 の発揮	個別・単年度・仕様 発注により、創意工 夫は各業務単位で 期待できる。	設計建設の施設整 備において創意工夫 が期待でき、工期短 縮が見込まれる。	設計～維持管理まで トータルとしての創意 工夫 が発揮でき、工 期短縮も見込まれる。	設計～維持管理まで トータルとしての創意 工夫 が発揮でき、工 期短縮も見込まれる。	
	市の事務 管理負担	年度ごとに委託先の 選定契約手続、管 理が必要	設計建設部分の個 別手続の負担は軽 減される。	長期一括発注するた め事務負担が軽減さ れる。	長期一括発注するた め事務負担が軽減さ れる。	
	財政負担 の軽減	仕様発注、単年度 契約が基本となるた めコスト削減の効果は 限定的となる。	設計建設部分におい て 性能発注 による効 率化やコスト削減が 期待できる。	設計～維持管理まで 性能発注 によるコスト 削減が期待できる。	設計～維持管理まで 性能発注 によるコスト 削減が期待できる。 民間金利は公共金 利用より割高となる。	

DB方式 : Design-Build (**設計施工一括方式**) の略

DBO方式 : Design-Build-Operation (設計施工および維持管理等一括方式) の略

PFI方式 : Private-Finance-Initiative の略。**民間の資金**と経営能力・技術力を活用し、
設計・建設・維持管理等を一括して民間事業者が行う公共事業の手法の一つ

□事業スケジュールについて



注) 現時点での予定であり、今後変わる可能性があります。

ケース1 : 本構想の方針を受けて、来年度から設計業務に着手した**従来方式**での工程

ケース2 : 本構想に基づき、基本計画として施設性能、規模等の具体的な条件整理を行い、**PFI方式等を採用した場合**の工程（最も期間が必要）

ケース3 : 本構想に基づき、基本計画として施設性能、規模等の具体的な条件整理を行い、**従来方式**による設計・建設業務を行う場合の工程

□財源について

新庁舎の整備に当たっては、可能な限り事業費の抑制に努めるとともに、財源については、有利な合併特例債や基金の活用をはじめ、施設整備内容に応じた補助金や民間資金等の活用を研究、検討し、将来への財政負担の軽減を図ります。

●庁舎整備に活用できる主な財源

財源	内容（目的）
合併特例債	・合併した市町村に限り認められている市債（借入金） ・対象事業費の95%に充当できるとともに、毎年度の返済時に利息を含めた返済金のうち70%が国から普通交付税として措置（市に入る）される有利な制度
公共施設等整備基金	・公共施設等の整備充実を図るための資金
一般財源	・地方税など収入した時点で、地方自治体の裁量で使用できる財源
その他	・各種補助金 ・P F I（民間資金等活用事業）による民間資金等